



THE COCOA SNAPSHOT

21/22年度 年間レビュー

ココアホライズンとは？

自然と子どもたちを守る自立したコミュニティを作り、カカオ生産者の繁栄を促進することをビジョンとした成果重視型のプログラムです。

ココアホライズンは：

- ・ 非営利団体
- ・ 第三者による検証済み
- ・ 収入と方法論の高い透明性
- ・ カカオの課題や今後への対応
- ・ 成果にこだわる



コートジボワール、ガーナ、カメルーン、ナイジェリア、ブラジル、エクアドル、インドネシアで活動しています。

ココアホライズン財団とパートナーシップを組むことで、持続可能な開発目標を支援することができます。

<https://www.un.org/sustainabledevelopment>



2021/22のハイライト

223,235

の登録生産者

27%

の女性

233,216トン

ホライズンカカオの豆換算販売量（前年比33%増）

37 百万

の収入（スイスフラン）（前年比31%増）

100%

ホライズンカカオを納品した生産者のうち、プレミアムを受け取った生産者の割合



生産者の繁栄

39%

カカオ生産者のうち、ファームビジネスプランを利用している人の割合



コミュニティと子どもの保護

95%

児童労働を監視するシステムを導入している生産者グループの割合



自然を豊かに

76%

すべての区画がマッピングされたカカオを出荷している生産者の割合

収穫前作業を通じてカカオ生産者の収穫量増加を支援する労働チームを派遣しています

子どもの保護に関する持続的な変化を可能にするため、個人へのアプローチに加え、コミュニティ中心のアプローチに重点を置くようになりました

生産者が炭素を回収しながら収入を多様化するため、アグロフォレストリーを加速させています



生産者の繁栄

トレーサビリティ

完全なデータを持つ生産者は**76%**で、前年比**25%増**。

ホライズンカカオを納品した生産者の**100%**がプレミアムを受け取りました。

151,810人の生産者がホライズンカカオを届けています。



コートジボワール:84,697人



ブラジル:1,180人



ガーナ:51,644人



インドネシア:547人



カメルーン:11,515人



エクアドル:1,246人



ナイジェリア:981人

ココアホライズンのカカオの大半は、生産者から最初のプログラム実施者の倉庫まで辿り着くという、マスパランスの原則に則っています。ココアホライズンのカカオは、セグレーションされたカカオマス（ココアホライズンインサイド）としても入手可能です。

デジタル決済により、生産者への迅速かつ効率的なプレミアムの支払いが出来るようになりました

FABIEN（カメルーンのカカオ生産者）

"今年からプレミアムがデジタルで支払われるようになりました。特に子供たちが学校を再開しなければならない時期に、プレミアムを期日通りに受け取れるというのは素晴らしい考えです。デジタル決済のおかげで、家にいながら支払いを受けることができました。その結果、私のお金は私のモバイルアカウントでより安全になり、自身で自信をもって運用できるようになりました。"

ココアホライズン アカデミー

カカオ生産者の**70%**が卒業し、個別指導やファームサービスに移行しています。

生産者の卒業により、生産者の知識、トレーニングの成果、ギャップを評価し、生産者向けフィールドスクールからコーチングにリソースを再投入することができます。卒業試験には、**適正農業規範、社会的側面、環境的側面**が含まれています。合計で**214,305人**の生産者が卒業し、前年比**39%増**となりました。



ファームサービス

カカオ生産者のうち、**39%**がファームビジネスプランを利用することができました。

ファームビジネスプランは、生産者とそのコミュニティの生活を向上させるためのプロセスの基礎となるものです。83,148人の生産者がファームビジネスプランにアクセスし、40,895人の生産者が生産性向上パッケージを受け取りました。これは、ファームビジネスプランが**48%採用**されたことを意味します。

貧困ライン*を超える生産者が**43%**。

貧困問題に対処するため、革新的なファームサービス、個別指導、所得の多様化に加え、生産者が**土地の書類**を取得するための支援を行っています。土地を確保することで、生産者は農地への投資に積極的になり、生産性と所得の向上につながります。コートジボワールでは、2023年までに9,000人の農家に届くよう、プロジェクトが展開され続けています。

*世界銀行の極貧ラインの定義による

革新的な 収穫前アプローチ

コートジボワールとガーナの**6,000人**の生産者が**収穫前労働**の恩恵を受けています。

生産者は70%の時間を収穫後の活動に費やし、収穫前には30%しか費やしていません。生産性を向上させるためには、収穫前での時間への投資が欠かせません。そこで、生産者への**収穫前労働**の支援を開始しました。





コミュニティ & 児童保護

児童保護：リスクベースアプローチ



児童労働の監視システムを導入している生産者グループの割合は**95%**で、**前年比17%増**。

私たちは、リスクベースのアプローチを適用しています。カカオ生産者のコミュニティは、社会経済センサスデータに基づいて**低リスク**、**中リスク**、**高リスク**に分類され、アルゴリズム（CLMRS活動からの知識を活用）により実施の優先度を決定します。そして、特定されたリスクと子どもやコミュニティのニーズに従って、介入策を計画し、優先順位をつけます。**このアプローチにより、児童労働と闘うために最も効率的な方法で資源が配備されるのです。**

- 調査対象世帯は54,601世帯で、前年比37%増。
- 104,395人の子どもたちが調査され、児童労働が確認された事例は19,388件でした。つまり、81%の子どもたちが児童労働に関与していないことがわかりました。
- 前年度に確認された36,789件は改善活動中です。

学校用品の配布などの**改善活動**は、子どもたちが質の高い教育を受けられるようにするためのものです。

SANDRA（ガーナ出身、11歳の生徒）

「靴も、本も、鉛筆も、新品なのが信じられない。ママは、私のために新しい制服を買うのに苦労する必要はないでしょう！私はとても幸せで、ただ踊りたいです。もう、学校で私だけ制服がないなんてことにならなくて済みます。」



地域主体のアプローチ

コミュニティアクションプラン、VSLA、収入創出活動、啓発活動は、個人的なアプローチに加え、改善をさらに持続させ、事故を防ぎ、持続的な変化をもたらすために、**力を持ったコミュニティを作るための手段**です。



カメルーンでは、ラジオ番組による生産者やコミュニティへの啓発活動が開始されました。コートジボワールでは、**ココアホライズントラック**がコミュニティ啓発活動を再開することができました。

女性のエンパワメント



コートジボワール、ガーナ、カメルーンで**1,113**のVSLAが**設立・統合**されました。

女性のエンパワメントは、児童労働の防止や家計の改善に好影響を及ぼします。今年は41,632人の女性がココアホライズンの生産者として登録されています。

村落貯蓄貸付組合（VSLA）の設立と強化は、特に女性のエンパワメントアプローチの推進、自信の醸成、組合員への資金調達ソリューションの提供に役立っています。

VSLAのメンバーの71%は女性です。

私たちは、今後もVSLAの強化・拡大を続けていきます。



自然を豊かに

森林保護、修復、啓発

カカオの88%が森林破壊に寄与していないことが実証されています。

前年比67%増の約6百万本の苗木を配布しました。



カカオが保護地域からもたらされていないことを確認するための農園のマッピングに加え、カカオ生産者のコミュニティとともに、環境保護のための啓発、アグロフォレストリー、修復、シェードツリーの配布といった複数の活動が実施されています。例えば、2021年に開始されたコートジボワールのアグボプロジェクトでは、すでに300haの森林の復元に貢献しています。



MIRANDA（エクアドルのカカオ生産者）

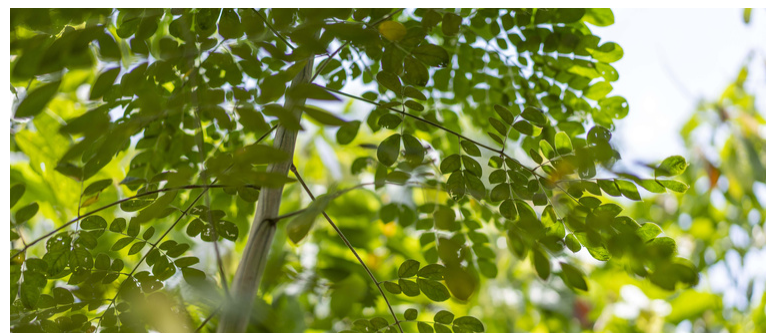
"5ヘクタールの農園で森林再生を始めるために、50本の原木を受け取りました。私の最大の誇りは、自然を大切にしながらカカオを生産することで、地域の動植物の保護者であると自負しています。そのため、原生林を受け取り、森林再生に着手できたことは、私にとって素晴らしい瞬間でした。"

強靱なアグロフォレストリーシステム



この新しいアグロフォレストリーのアプローチでは、生産者は自分の農園を明確に診断し、強力なコーチングを受け、生態系サービスに対する支払いを受けられるというサポートが受けられます。

アグロフォレストリーシステムを導入することで、生産者は生物多様性の促進、カカオの収穫量向上、病害虫の減少、追加収入源の提供、炭素の吸収を実現することができます。



すべての環境活動を通じて、140,929トンのCO₂を吸収しました。

見通し

私たちは、**収穫前アプローチ**の展開、**土地情報の確保**、**アグロフォレストリー**システムの拡張を継続し、生産者の生産性と収入を全体的に向上させます。当財団は、今後も以下のことに意欲的に取り組んでいきます。

- より効率的な活動を推進するために、**100%完全なデータ化**を達成する。
- 各国における**人権デューディリジェンス**を強化する。
- 児童労働という制度的な問題に対処するため、**コミュニティを中心とした強力なアプローチ**に重点を置く。
- 生産者の収穫量と収入を増やすために**労働チーム**を派遣する。
- **科学的根拠に基づく目標イニシアティブ**に沿った炭素削減目標に向けて、**アグロフォレストリー**を加速させる。
- 第三者実施機関へのプログラムの拡大、既存国で強化する。

収入の分配

2021/2022 (スイスフラン)

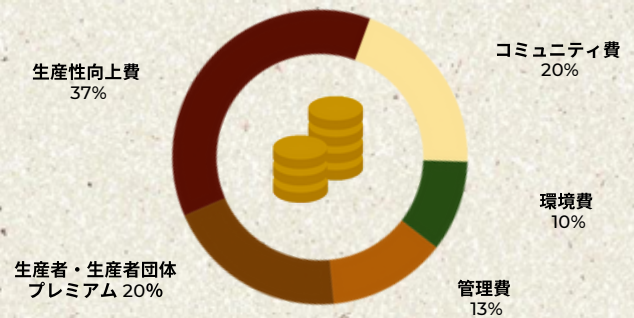
**ココアホライズン
プログラムの収入** **37,366,256**

ココアホライズンズプログラム 費用

生産者・生産者団体プレミアム	8,122,224
生産性向上費	11,921,700
コミュニティ費	4,541,555
環境費	2,943,346
管理費	4,890,614



2021/22年度の収入配分*について



*実際の配分は、現地の事情や状況に応じて±5~10%程度変動する可能性があります。

上記は、財団の年次規制申告書からの抜粋です。財団の会計監査は、スイスのPricewaterhouseCoopers AGが行っています。補足：プログラム収入から支出を差し引いた額は、次年度に繰り越されます。

上記に含まれるすべての情報は、PwCによって検証された英語のレポートを、日本語翻訳したものです。翻訳の際に生じた齟齬や相違は、コンプライアンスや施行の目的では拘束力を持たず、法的効力を持ちません。翻訳文書に含まれる情報の正確さに関連して疑問が生じた場合は、公式文書である**英語版の報告書**をご参照ください。本スナップショットのパフォーマンス指標（*印のものを除く）は、2022年8月31日に終了した年度のココアホライズン財団アップデートレポートからの抜粋です。同レポート（英語）は[こちら](#)でご覧いただけます。

国連SDGsに関連する免責事項：
本書の内容は、国連によって承認されたものではなく、国連、その職員または加盟国の見解を反映するものではありません。

